

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

① 研究課題名	初期診断1年後の膠芽腫の予後予測に対するKPSの有用性		
② 研究期間	実施許可日～2024年12月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で膠芽腫による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2014年1月1日から2022年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学		
⑥ 研究責任者	氏名	城戸 顕	所属 リハビリテーション医学講座
⑦ 使用する試料・情報等	研究対象者について、下記の臨床情報を診療録より収集します。 ①患者背景（年齢、性別、入院日数、退院日、死亡日、治療方法） ②腫瘍の特徴（腫瘍の部位、左右、サイズ） ③臨床所見（筋力、動作能力、血液データ、併存疾患）		
⑧ 研究の概要	膠芽腫の標準治療は可能な範囲での外科的切除と化学療法と放射線治療です。また脳腫瘍の患者のQOLには、日常生活動作の自立度が大きく影響するとされており、日常生活動作の自立度を簡便に評価する必要があります。近年、起きる・座る・立つといった身のまわりの動作や、食事や排泄動作などの日常生活の動作がどの程度自立しているか評価する方法としてKPSの報告が多く、今回の研究もKPSを用います。膠芽腫患者さんの入院中の日常生活動作をKPSで評価し、KPSの変化に影響を及ぼす因子を明らかにすることと、日常生活動作と1年後の生存率との関連を調査します。		
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	年	月 日
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご希望される場合は、⑬ 問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテIDや氏名などの個人情報を研究用IDに置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテIDと研究IDの対応表は厳重に研究責任者において管理されます。		

	研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑬ 問い合わせ先・ 相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 リハビリテーション係 笹木 庄吾		
	電話	0744223051	FAX
	Mail	K0697711@naramed-u.ac.jp	